

科目名	資料組織演習			科目コード	5309
開講学科	司書課程	単位数	2	形態	演習
教員名	高畑悦子				
授業の目的及びテーマ					
「情報資源組織論」で学んだ情報資源の組織化の実際を学ぶ。『日本目録規則(NCR)1987年版改訂3版』を使用して、記述対象や書誌単位、書誌事項を学び書誌データの作成を行い、実践的能力を養成する。 情報資源組織化の目的と意義を理解し、演習を通して多様な情報資源の書誌的記録を作成する。具体的には各種情報資源(資料)の書誌データの作成について実践的な能力を養う。 「情報資源組織論」で学んだ情報資源の組織化の実際を学ぶ。主題の組織化として分類法と件名法を学ぶ。主題目録作業として分類を学ぶ。分類表は『日本十進分類法新訂10版』を使用して、主題からの検索に対応すべく情報資源の主題分析及び分類記号付与の実際を演習する。					
授業概要					
多様な例題を用いて情報資源の書誌データ作成を行う。書誌記述は『日本目録規則1987年版改訂3版』を使用する。 「情報資源組織論」で学んだ情報資源の組織化の実際を学ぶ。主題の組織化として分類法と件名法を学ぶ。分類によって、資料を主題により書架ならびに目録で組織化する作業の実際を学ぶ。分類表は『日本十進分類法新訂10版』を使用して、主題からの検索に対応すべく情報資源の主題分析及び分類記号付与の実際を演習する。					
授業計画					
第 1 回：(講義) 情報資源組織論の概要と演習のねらい。目録とはなにか。目録の意義と役割。 第 2 回：(講義) 日本目録規則(NCR)1987年版改訂3版の理解：書誌階層と書誌単位 第 3 回：(講義・演習) 記述の情報源と記述の精粗について 第 4 回：(講義・演習) タイトルと責任表示について(1) 第 5 回：(講義・演習) タイトルと責任表示について(2) 第 6 回：版に関する事項、資料(または刊行方式)の特性に関する事項について 第 7 回：(講義・演習) 出版・頒布などに関する事項、形態に関する事項について 第 8 回：(講義・演習) シリーズに関する事項について、注記に関する事項について(1) 第 9 回：(講義・演習) 注記に関する事項について(2)、標準番号・入手条件に関する事項について 第10回：(講義・演習) 書誌階層構造と記述について 第11回：(講義・演習) 標目・典拠コントロールについて 第12回：(演習) 標目・典拠コントロールについて 第13回：(講義・演習) 継続資料の記述方法について 第14回：(講義・演習) その他の資料の記述方法について(1) 録音資料・映像資料ほか 第15回：(講義・演習) 集中化・共同化による書誌データ作成の実際。確認テスト、解説			第16回：(講義) 資料組織演習の概要と演習のねらい、主題目録法の意義と理論について 第17回：(講義) 主題分析の意義と考え方、日本十進分類表(NDC)の構成について 第18回：(講義・演習) 相関索引の使用法 第19回：(講義・演習) 主題把握の手順 第20回：(講義・演習) 一般補助表の使用 a) 形式区分 第21回：(講義・演習) 一般補助表の使用 b) 地理区分 第22回：(講義・演習) 一般補助表の使用 c) 海洋区分 第23回：(講義・演習) 言語区分、言語共通区分、文学共通区分(1) 第24回：(講義・演習) 言語区分、言語共通区分、文学共通区分(2) 第25回：(講義・演習) 固有補助表 第26回：(講義・演習) 分類規程による分類法 第27回：(講義・演習) 分類記号の付与演習 第28回：(講義・演習) 件名法について。「基本件名標目表」について 第29回：(講義・演習) 「基本件名標目表」使用法 第30回：確認テスト、解説		
テキスト	和中幹雄編著『情報資源組織演習(新訂版)』 日本図書館協会、2016. (JLA図書館情報学テキストシリーズ III.10)		参考文献	・『日本十進分類法新訂10版』日本図書館協会、2014 ・柴田正美著『情報資源組織論(新訂版)』 日本図書館協会、2016 (JLA図書館情報学テキストシリーズ III.9)	
評価方法：					
授業内課題 30%、授業内テスト 70%					